

平成 27 年度 横浜芸術アクション事業（ダンス）について

横浜らしい特色ある芸術フェスティバルとして、平成 27 年度はダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015」を開催します。

開催にあたっては、2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会の文化プログラムの実施を見据えて、展開していきます。

前回の実績を踏まえ、PDCA をまわし、郊外部での展開を含め横浜市内全域を会場に、市民の皆様にフェスティバルへの参加を実感していただけるような事業を実施します。

1 開催概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 事業名 | ダンス ダンス ダンス アット ヨコハマ ニマルイチゴ
Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015 |
| (2) 開催期間 | 平成 27 年 8 月 1 日（土）～10 月 4 日（日）（コア期間 65 日間）
（プレ期間 5/1（金）～7/31（金） ポスト期間 10/5（月）～11/30（月）） |
| (3) 主催 | 横浜アーツフェスティバル実行委員会 |
| (4) ジャンル | コンテンポラリー、ストリート、ソーシャル、チア、日本舞踊、バレエ、フラ・ポリネシアン、盆踊りなどオールジャンル |
| (5) 会場 | 横浜市内全域（横浜の「街」そのものが舞台） |
| (6) プログラム数 | 約 200 プログラム（見込） |

2 事業費

当事業の予算については、市費の他、国庫補助金等を活用しています。この度、文化庁への補助金申請について、採択決定額が 1 億 6,350 万円となりましたので、この金額に応じた予算執行をしていきます。

（補助金名称：文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業）

	事業概要の予算	執行額
	5 億 1,556 万円	4 億 2,906 万円
(内訳)		
市 一般財源	2 億 6,056 万円	2 億 6,056 万円
文化庁補助金	2 億 5,000 万円	1 億 6,350 万円
地域創造補助金	500 万円	500 万円

3 主要企画事業（一部）

別添資料参照

プログラム紹介（抜粋）

1 横浜の街を舞台とした話題性の高いコンテンツ

(1) 横浜ダンスパレード

フェスティバルの開幕を飾る大型市民参加プログラム。オールジャンルのダンスパレードを15の会場で同時開催。横浜の街中がダンス一色に染まる2日間。

開催日 8月1日（土）～2日（日）

会場 日本大通り／イセザキ・モール／関内さくら通り／グランモール公園／桜木町駅前／センター南駅前／象の鼻パーク／野毛／馬車道／本郷台駅前／元町／山下公園／横浜中華街／吉田町本通り／その他特別会場（会場は全て予定）

出演 一般公募市民

ゲスト でんぱ組.inc、WORLD ORDER、近藤良平（コンドルズ）

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



(2) 横浜ベイサイドバレエ

横浜ならではの美しい港の景色を背景とした野外ステージを特設。眺望を活かした幻想的かつ祝祭的な雰囲気の中、海外の野外公演でも好評を博している東京バレエ団の人気プログラムを上演。

開催日 8月28日（金）～29日（土）

会場 象の鼻パーク

出演 東京バレエ団（上野水香、柄本弾ほか）

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



photo : Kiyonori Hasegawa

(3) JUDAS, CHRIST WITH SOY ユダ、キリスト ウィズ ソイ～太宰治「駆け込み訴え」より～

役者、ダンサーの森山未来がイスラエル人アーティスト、エラ・ホチルドと共同し、太宰治著「駆け込み訴え」を土台に制作したパフォーマンス作品。

開催日 10月10日（土）～12日（月・祝）

会場 旧マイカル本牧の映画館跡地

（旧マイカル松竹シネマズ本牧） 仮設舞台

演出・美術・振付・出演

エラ・ホチルド

企画・共同制作・出演

森山未来

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



photo : Yoav Barel

2 市民が主役の市民参加事業

(1) 18区連携事業

区民まつりや区民文化祭等へアーティスト（ダンサー）を派遣するなど、「ダンス」をテーマに各イベントと連携。18区すべてにおいてダンス事業を展開。

開催日 5月～11月
会場 各区会場

(2) 市民ダンスフェスティバル

市民が普段の練習の成果を本格的な音響・照明の演出で披露。プロフェッショナルなステージを体験できる夢のステージ。

開催日 9月12日（土）～13日（日）
会場 市民文化会館 関内ホール
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会
共催 関内ホール



photo : フォトチョイス

3 子どもたちの豊かな創造性を育むための次世代育成事業

(1) チア！チア！チア！

幼児、小学生から大学生、シニアと、あらゆる世代が参加する元気あふれるチアのパフォーマンス。プロスポーツチームのチアも参加予定。

開催日 8月1日（土）～2日（日）
会場 JR桜木町駅前広場 イベントスペース
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



photo : フォトチョイス

(2) ライジング サン プロジェクト 中学生Rising Sun Project

市内の中学校から参加を公募。プロダンサーが各校を訪問し、ワークショップを開催。合同発表会で成果を披露。

開催日 6月～（調整中）
会場 市内中学校（ワークショップ）
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会
二十一世紀倶楽部



4 横浜の特色である国際色豊かな事業

(1) コンドルズと踊る！横浜大盆ダンス

人気ダンスカンパニー コンドルズの近藤良平振付による横浜オリジナル「盆ダンス」をはじめ、様々な盆踊りを、訪日外国人を含む様々な来街者で楽しむ自由参加型プログラム。

開催日 8月25日(火)
会場 横浜赤レンガ倉庫イベント広場
出演 コンドルズ、一般参加者
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



photo : フォトチョイス

(2) 日本舞踊スペシャル公演 2015 横浜『J-dance』～未来へつなぐ日本のをどり～

伝統芸能を未来へ繋げる男たちが和のおどりの魅力をあますところ無く伝える、横浜でしか観られない一期一会のステージ。

開催日 8月29日(土)
会場 KAAT 神奈川芸術劇場 ホール
出演 片岡愛之助、弧の会、は・や・と ほか
主催 クリエイトラッド・ジャパン
共催 横浜アーツフェスティバル実行委員会



(3) 「DECA DANCE - デカダンス」

世界的振付家オハッド・ナハリンの率いる、イスラエルのテルアビブ - ヤッフオ市（共同声明都市）を拠点する「バットシェバ舞踊団」のコンテンポラリーダンス公演。

開催日 10月4日(日)
会場 神奈川県民ホール
振付 オハッド・ナハリン
出演 バットシェバ舞踊団
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会
共催 神奈川県民ホール 大ホール

